

スケジュール例

【模擬作業は毎日行っています。通所内容・日程は、スタッフと相談可】

	月	火	水	木	金
AM (10:00~12:00)	就労準備講座	ビジネスマナー講座	WRAP (※1)	PC講座	WRAP (※1)
PM (13:00~15:00)	企業内訓練		PC講座	ピア相談	個別課題

※ 1 : WRAPとは...元気回復行動プラン、当事者によるグループで行います。

ご利用者の声



40代
男性

就労のブランクが長く面接では準備不足を感じ、港風舎の通所を開始しました。

就職が決まった時はこれまでの努力が報われたと思い感動しました。



30代
男性

通ううちに、ふとひきこもりで何もしていない時の方が辛かったと感じる自分に驚きました。

就職後は、睡眠時間に気をつけ、一步一步ゆっくりではありますが、止まっていた人生を歩みだすことが出来ました。



30代
男性

通所を始めてから自分は白黒思考が強いことに気づき、そのクセと向き合うことで緩和されていったと思います。

就労定着支援も利用して、不安を相談していることで勤怠が安定していると感じています。

公益財団法人 横浜市総合保健医療財団

横浜市総合保健医療センター

就労移行支援事業所 港風舎

〒222-0035 横浜市港北区鳥山町1735

公式SNS 隨時更新中！
最新情報はこちらへ



お問い合わせは
こちらへ

045-475-0137

9時~17時 (土日祝休)

yccc

2025.6版

あなたの強みを最大限生かせる
働き方と一緒に考えます

無料体験 隨時受付中！
ご見学のお申し込みは
▼ こちら ▼



港風舎について
もっと知りたい方は
▼ こちら ▼



01

未経験でも大丈夫！

何が強みになるのかを知り、港風舎の体験を通して一緒に確認していきます。そのままのあなたが自分らしく働く事でリカバリーを実現します。

02

専門職集団による支援

ピアサポート専門員の研修を受けたピアスタッフや、精神保健福祉士等の国家資格を持ったスタッフがきめ細かいサポートを行っています。

ABOUT SUPPORT

支援の流れ

※支援期間はあくまで目安です。

利用初期（1か月目～3か月目）

まずは通うことで生活リズムを整え、体調管理(セルフケア)を学びながら、働くために必要な力を身につけます。

模擬作業やMWS(幕張式ワークサンプル)等を通して、自分の得意なことや苦手なことを確認します。

利用中期（4か月目～8か月目）

企業実習に参加し、自分に合った職種や職場環境を探します。

自己理解をより深め、仕事探しの条件を立てていきます。

企業内訓練

提携している企業にて、2～3人の実習生に職員1名がジョブコーチするグループ実習、(4週間×全8回)を行います。



職場体験実習

県や市が作成している実習受け入れ企業リストから選択し、個人での実習を1～2週間行います。

港風舎の特長



03

1年で就労を目指します

就労移行支援事業は2年間利用できますが、働きたい気持ちが熱いま、早めの就労を目指していきます。



04

総合的な支援

医療・生活・就労と暮らしを丸ごとサポートしています。

港風舎のスタッフだけでなく、総合保健医療センター内の多部門で連携しています。



働くってリカバリー！自分らしく働こう ～そのままのあなたで大丈夫～

利用後期（9か月目～12か月目）

職員と相談しながら就職活動を進めています。これまでの体験を活かし自分に合った就職先を探します。

応募書類の見直し、面接対策、ハローワークや採用面接への同行を行います。

職場への見学も同行支援します



就職

自分に合った職場への就職を実現しています。港風舎では介護・福祉・農業の就労者が多く「人の役に立ちたい」「感謝されると嬉しい」という気持ちから仕事を選び、理解のある社員の方々とやりがいを感じながら働いている卒業生が多数いらっしゃいます。

また、担い手不足な業界への社会課題にも答えています。

働くことで「自信」や
「生きがい」を実感



介護・福祉・農業の
就労者多数



定着支援

就職後6ヵ月間のフォローアップの中で、新しい環境での働き始めをサポートしながら、職場定着を目指します。

その後、安心して働き続けるために、**就労定着支援事業**を利用すると、最長3年間ご本人や職場との面談を行い、職場環境や業務内容の調整などをサポートします。



**就労定着支援事業
利用率
100% !!**